



【6 / 2の朝会での校長の話】

皆さん、おはようございます。

5月18日に学校が再開されて2週間がたちました。皆さんが、元気よく登校できていることを大変嬉しく思っています。1ヶ月間、お休みをしていたため、1学期の終わりが8月7日まで延びます。3年生以上は、時間割も1時間増えますが、がんばっていきましょう。

今日は、満足と不足のお話をします。

この2週間で、私が満足に感じていることが2つあります。

1つは、集団登校の様子です。高学年の皆さんが低学年の面倒を見ながらしっかり登校できていることです。今年の高学年も頼りになるリーダーだと感じています。これからだんだん暑くなってきて、登校も大変になってきますが、みんなが安全に安心して登校できるように、引き続きリーダーの仕事をよろしくお願いします。

もう1つは、始業式で話した「落ち着いた生活態度」のことです。怪我や事故が起こらないようにするため、「廊下は静かに歩くこと、廊下で大きな声を出したり騒いだりしないこと。」を話しました。休み時間の教室移動や廊下での過ごし方を見ていると、落ち着いた生活態度を意識する人が増えてきていると感じます。大変嬉しく思っています。

新型コロナウイルス感染予防のため、学校でも「新しい生活様式」が求められています。落ち着いて生活することは、密集や密接を防ぐことにもつながってきます。是非、今の落ち着いた生活態度の意識をみんなで広めていってほしいと思います。

次は不足に感じていることを1つ話します。山名小は「あはは」の学校と自慢して大丈夫なのかということです。4月の新任式で、新しく山名小に見えられた先生方に、山名小の自慢は「あはは」活動ですとお伝えしました。今の皆さんのあいさつ、「はい」の返事、履物の整頓は、自慢できると言って大丈夫でしょうか？自慢と言うからには、多くの人が進んですることが必要です。できるのに人任せにしている人が多いように思います。

「あはは」活動は、先輩が築いてきた山名小の自慢の活動です。山名小の素晴らしい伝統を続けていくために、自分のできることを一人一人が、しっかり取り組みましょう。特に、高学年の皆さん、「あはは」活動でも、リーダーとしての力を発揮することを願っています。

【奉仕作業】

5月30日（土）に、2、5年生の保護者の方と5、6年児童の有志による奉仕作業が行われました。ビオトープやグラウンド周辺、農園等では、大人の膝丈より長い雑草が刈り取られました。また、校舎内では、児童の椅子や机の高さの調節が行われました。また、プールでは、5、6年児童が葉やどろを運びだし、ブラシで壁の汚れを落としていきました。限られた時間の中で手際よく作業をしていただき、教育活動により適した環境が整いました。暑い中、御参加いただきまして、本当にありがとうございました。